

(問題 1 の続き)

問 2 古生代の地層が分布する山地の地質調査を行い、3 地域の地質図 (A ~ C) と断面図 (D ~ F) を作成した。地質図の x, y が断面の位置を示す。岩相と層序は 3 地域とも共通であった。以下の設問 (1) ~ (5) に答えよ。

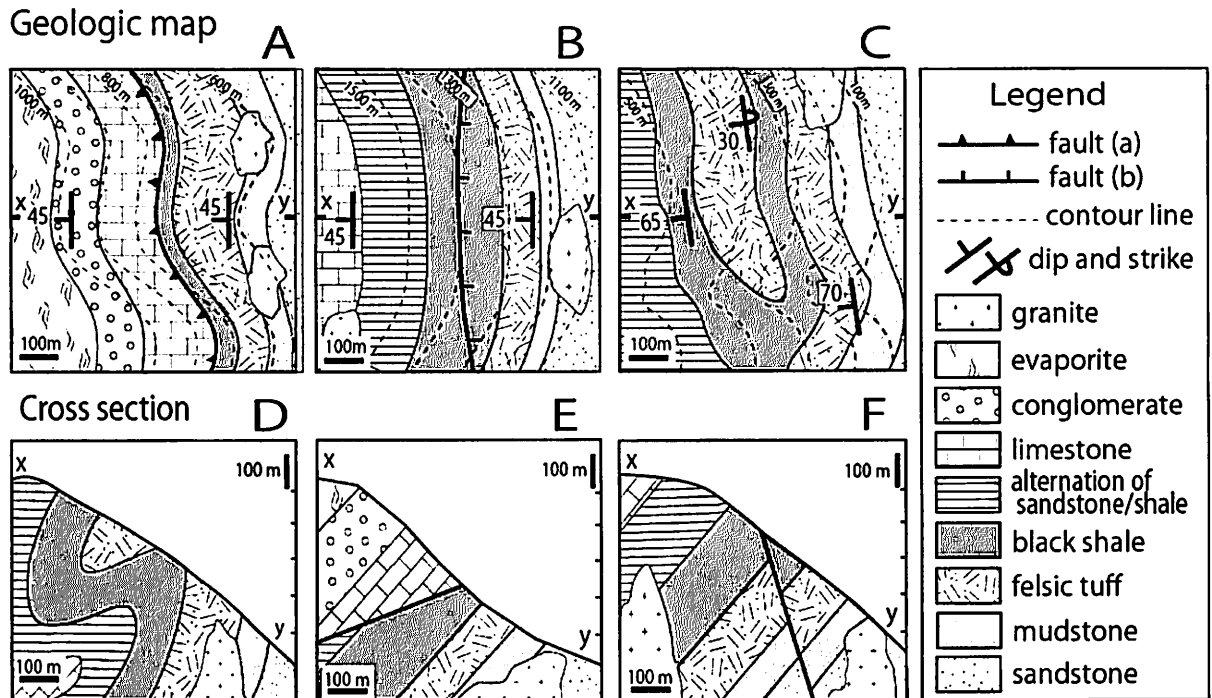


図 調査地域の地質図と断面図

- (1) 地質図 A, B, C に対応する断面図を D, E, F から選択し、記号で記せ。
- (2) 地質図 A, B に出てくる断層 (a), (b) について、断層の種類を記せ。
- (3) 断層の動いた方向を推定するためには、断層面に残る線状の構造の観察が重要である。この線状の構造の名称を述べよ。
- (4) 地質図 A の断層では幅 5 m ほどの断層破砕帯中にシュードタキライトが見つかった。この岩石の特徴と成因を簡潔に記せ。
- (5) 本調査地域における地層の堆積した年代 (数値年代) を求めたい。地質図 B 地域において年代測定が可能な地層を選び、その測定法を述べよ。